

事業所防災リーダーに向けて、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。

問題

北大西洋または南シナ海で発生する
熱帯低気圧は最大風速が約何m/s以上になると「台風」と呼ばれるのでしょうか？



- ① 12m/s ② 17m/s ③ 20m/s



正解:②

台風は、東経180度より西の北西太平洋および南シナ海に存在する熱帯低気圧のうち、最大風速が約17m/s以上になったものを指します。その他、ハリケーン、サイクロンの違いもみてみましょう。

● ハリケーン

北大西洋、カリブ海、メキシコ湾および西経180度より東の北東太平洋に存在する熱帯低気圧のうち、最大風速が約33m/s以上になったもの。

● サイクロン

ベンガル湾やアラビア海などの北インド洋に存在する熱帯低気圧のうち、最大風速が約17m/s以上になったもの。また、低気圧一般を指す際にも用いられることがあります。

参考: [気象庁「台風について」](#)

防雨風の基準とは？

風速基準

※平均風速に基づく

強い風:風速15m/s以上

高速道路を運転していると横に流されます。**高所での作業は危険**です。

非常に強い風:風速20m/s以上

細い木が折れたり、標識が傾くような風です。飛来物によって負傷する可能性があります。

猛烈な風:風速30m/s以上

走行中のトラックが横転する程の風です。**屋外での作業は極めて危険**です。

降雨量基準

激しい雨:1時間雨量30mm以上

道路が川のようになり、高速道路ではハイドロプレーニング現象が発生します。

非常に激しい雨:1時間雨量50mm以上

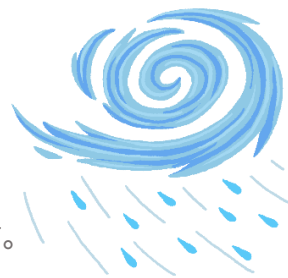
傘が全く役に立たなくなるような雨です。車の運転は危険です。

猛烈な雨:1時間雨量80mm以上

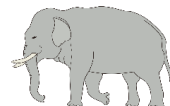
息苦しくなるような圧迫感や、恐怖を感じるような雨です。

河川の氾濫や土砂崩れに注意しましょう。

参考: [気象庁Webサイト](#)



鉄道の計画運休や道路の
通行規制に関する情報の
チェックも忘れずに！



**豪雨・台風シーズン
に備えましょう**

気象庁では、台風など警報級の現象が事前に予想される場合、「[早期注意情報\(警報級の可能性\)](#)」を
発表しています。事前に情報を収集し、場合によっては**早めにテレワークに切り替える**など、
段階ごとの方針・対策を決めて、周知しておきましょう。

東京消防庁からのお知らせ

東京消防庁では、毎月、季節やそのときどきで問題になる防災にまつわる事柄をテーマに
情報発信をしています。今月は「**地震に備えて -いま一人ひとりにできること!!-**」を
ピックアップしています。是非ご覧ください！

[東京消防庁HP](#) ➔

